

愛・地球博から2025年大阪・関西万博へ

理念を継承してSDGsに貢献します



大阪・関西万博 参加型プログラム
「TEAM EXPO 2025」登録

いのちをつなぐ水と流域 地球市民対話プロジェクト

地域対話フォーラム 2023 in Aichi

サステナビリティの根源は「水」。

本プロジェクトではフォーラムを連続開催。森里川海のいのちをつなぐ流域の中での諸課題をあきらかにして、解決策を考え、SDGsの推進手法を構築。大阪・関西万博で世界に発信することにより地球市民の対話を促進。



中村 利雄 イベント学会会長
(愛・地球博事務総長)



松浦 晃一郎 アドバイザー
(第8代ユネスコ事務局長)



飯吉 厚夫 推進委員会委員長
(中部ESD拠点代表、中部大学理事長・総長)

2023
2/23 木・祝
10:00~17:00

参加無料
[要申込]

参加者に
オリジナル
ピンバッジ進呈
限定100名様



《会場》

愛・地球博記念公園 地球市民交流センター
(愛知県長久手市茨ヶ廻間乙 1533-1)
最寄り駅: 愛・地球博記念公園駅(リニモ)

プログラム

| | |
|---|-------------|
| 第1部 | |
| 10:00 | 開会挨拶 |
| 10:30 | 活動発表 |
| 50余りの団体が4つの分科会で「水と環境」「水と生業」「水と文化」「SDGsのパートナーシップ」をテーマに活動を発表します | |
| 12:00 | 休憩 |
| 第2部 | |
| 13:00 | 第2部開会挨拶 |
| 13:20 | 基調講演 |
| 14:00 | パネルディスカッション |
| 15:10 | ポスターコアタイム |
| 第3部 | |
| 15:40 | 全体討論、活動方針 |
| 16:55 | 閉会挨拶 |

17:00より第4部食のセッション開催

*第4部参加には実費500円が必要となります

基調講演

「流域で考えるいのちの物語」

【講師】名古屋大学大学院環境学研究科 教授 高野雅夫



パネルディスカッション

「2025年に向けて『水と流域』で私たちは何をつなぐか」

【パネリスト】

名古屋工業大学都市基盤計画分野研究室 教授 秀島栄三

ジオリブ研究所 所長、神戸大学 客員教授・名誉教授 巽好幸

アジア太平洋無形文化遺産研究センター(IRCI) 所長 岩本渉

HI合同会社 代表、青年版ダボス会議 One Young World 日本代表 平原依文

【コーディネーター】

中部大学国際ESD・SDGsセンター 准教授 古澤礼太



全体討論

2025年大阪・関西万博に向けたロードマップについて、参加者全体で話し合い、Aichi活動方針2023(仮称)として結びます

詳しくは公式サイトを
ご覧ください



主催: 「いのちをつなぐ水と流域・地球市民対話プロジェクト」推進委員会
共催: イベント学会、地球産業文化研究所(GISPRI)、中部ESD拠点協議会、
中部大学国際ESD・SDGsセンター

《お問合せ先》 水と流域・地球市民対話推進事務局 (中部ESD拠点事務局内)
Tel: 0568-51-4485 E-Mail: office@chubu-esd.net
Web-Site: www.chubu-esd.net

会場案内

地球市民交流センター

※イベント内容、発表内容は都合により変更になる場合があります。

当日資料は
こちらから



★各部屋への入場は
受付時にお渡しする
参加証をご提示下さい

★食のセッションご参加は
参加費が必要となります
会場入口で徴収し、
リストバンドを配布します



プログラム

第1部

- 10:00 開会挨拶 飯古厚夫 (「水と流域・地球市民対話」推進委員長、中部大学理事長・総長)
- 10:10 趣旨説明 古澤礼太 (「水と流域・地球市民対話」推進事務局長、中部 ESD 拠点事務局長)
- 10:30 活動発表 50 団体発表 (4 分科会：12 団体 × 5 分)
分科会 1~4：テーマ「水と環境」、「水と生業」、「水と文化」、「SDGs のパートナーシップ」

| 分科会 | テーマ | 座長 | 分野 | 発表枠 | 団体名 |
|-----|---------------------|---|-------|-----|----------------------------------|
| 1 | 水と環境 水環境・利水・治水 | 教育座長 長谷川明子氏 (ピオトープネットワーク中部会長) | 教育 | 1 | 魚と子どものネットワーク |
| | | | | 2 | 岡山市役所 (RCE岡山) |
| | | | | 3 | 岐阜大学 流域圏科学研究所 |
| | | | | 4 | 九州大学工学研究院 環境社会部門 |
| | | 技術座長 武田誠氏 (中部大学教授) | 技術 | 1 | オモンロ技術情報資料室 |
| | | | | 2 | 株式会社AquComm |
| | | | | 3 | 名古屋工業大学 高度防災工学研究センター |
| | | | | 4 | 木曾三川歴史災害研究所 |
| | | 協働座長 秀島栄三氏 (名古屋工業大学教授) | 協働 | 1 | 岐阜大学 応用生物科学部 |
| | | | | 2 | 中央大学河川・水文研究室 |
| | | | | 3 | 矢作川流域圏懇談会 (国土交通省 中部地方整備局 豊橋川事務所) |
| | | | | 4 | 琵琶湖・淀川・大阪湾流域圏シンポジウム実行委員会 |
| 2 | 水と生業 農林水産業・エネルギー | 教育座長 百瀬 則子氏 (中部SDGs推進センター 副代表理事) | 教育 | 1 | 森とこども未来会議 |
| | | | | 2 | 中部サステナ政策塾 榎田川流域圏グループ |
| | | | | 3 | 環境市民プラットフォームとやま (PECとやま) |
| | | | | 4 | 環境省 大臣官房総合政策課環境教育推進室 |
| | | 技術座長 巽好幸氏 (ジオリブ研究所長、 神戸大学客員教授・名誉教授) | 技術 | 1 | ながさか木房 (船手付) |
| | | | | 2 | 八百津だんじり祭 瀬瀬組 |
| | | | | 3 | 福津農園 |
| | | | | 4 | ジオリブ研究所合同会社 |
| | | 協働座長 稲本正氏 (工芸家、作家、 トヨタ自然学校設立校長) | 協働 | 1 | (株)長瀬土建 |
| | | | | 2 | 愛知県環境局地球温暖化対策課 |
| | | | | 3 | (一社)ネクストステップ研究会 |
| | | | | 4 | 中部国際空港株式会社 |
| 3 | 水と文化 まちづくり・観光・伝統 | 教育座長 岩本渉氏 (アジア太平洋無形文化遺産研究センター (IRC) 所長、中部大学客員教授) | 教育 | 1 | 亀崎潮干祭保存会 |
| | | | | 2 | 須文化財保護委員会 |
| | | | | 3 | 富田船船保存会連合会 |
| | | | | 4 | 関西・歴史文化首都フォーラム |
| | | 技術座長 石田芳弘氏 (中部サステナ政策塾顧問、 元犬山市長) | 技術 | 1 | 日本麻協議会 |
| | | | | 2 | 中部サステナ政策塾 愛知用水流域圏グループ |
| | | | | 3 | ふるさとの自然を愛するスズサイコの会 |
| | | | | 4 | 加山興業株式会社 |
| | | 協働座長 佐藤久美氏 (名古屋国際工科専門職大学教授) | 協働 | 1 | 堀川1000人調査隊 |
| | | | | 2 | Teshigoto Gumi(手仕事組) / 株式会社新東通信 |
| | | | | 3 | ONE RIVER |
| | | | | 4 | 国連地域開発センター (UNCRD) |
| 4 | パートナーシップ SDGsの協働 | 地域座長 平原依文氏 (HI合同会社 代表/青年版ダボス会議 One Young World 日本代表) | 地域 | 1 | 22世紀奈佐の浜プロジェクト (学生部会) |
| | | | | 2 | 中部サステナ政策塾 木曾川流域圏グループ |
| | | | | 3 | 中部サステナ政策塾 木曾川流域圏グループ |
| | | | | 4 | RCE国内ユース |
| | | 広域座長 朴恵淑氏 (三重大学特命副学長、 中部ESD拠点運営委員) | 広域・国内 | 1 | (特活) 愛知環境カウンセラー協会 |
| | | | | 2 | 中部ESD拠点協議会 |
| | | | | 3 | ホンダロジック株式会社 |
| | | | | 4 | 中部大学国際ESD・SDGsセンター |
| | | 国際座長 遠藤和重氏 (国連地域開発センター (UNCRD) 所長) | 国際 | 1 | (株) みかわ元気ものがたり |
| | | | | 2 | (一社) アフリカ協会 |
| | | | | 3 | 中部大学国際GISセンター |
| | | | | 4 | 国連大学サステイナビリティ高等研究所 (UNU-IAS) |

いのちをつなぐ水と流域 ・地球市民対話プロジェクト

地域対話フォーラム2023 in Aichi

主催

「いのちをつなぐ水と流域
・地球市民対話プロジェクト」推進委員会

共催

イベント学会、
地球産業文化研究所 (GISPRI)、
中部ESD拠点協議会、
中部大学国際ESD・SDGsセンター

後援

愛知県、国連大学サステイナビリティ
高等研究所 (UNU-IAS)、
国連地域開発センター (UNCRD)、
中部圏SDGs広域プラットフォーム

協力

愛知学長懇話会SDGs企画委員会、
名古屋市立大学SDGsセンター、
愛・地球博記念公園管理事務所、
愛・地球博ボランティアセンター、
愛・地球プラットフォーム、
愛知万博ピンバッジ交換会、
(株) mirasuma

第2部

- 13:00 フォーラム開催にあたって 中村利雄 (イベント学会会長、元愛・地球博事務総長)
- 13:10 祝辞 松浦晃一郎 (第8代ユネスコ事務局長)
- 13:20 基調講演 「流域で考えるいのちの物語」 高野雅夫※
- 14:00 パネルディスカッション 秀島栄三、巽好幸、岩本渉、平原依文、古澤礼太※
※所属、役職は表面参照

第3部

- 15:40 全体討論
- 16:40 「Aichi 活動方針 2023」採択 (予定)
- 16:55 閉会挨拶 朴恵淑 (「水と流域・地球市民対話」地域フォーラム 2023 in Aichi 実行委員長、
三重大学特命副学長)